

2017年度 HDⅡ 高精細映像技術を用いた表現研究プロジェクト活動報告書

プロジェクトメンバー

研究代表：前田 真二郎 研究分担：瀬川 晃 伊村 靖子

学生（2年）：原田 和馬 高坂 聖太郎 小濱 史雄

学生（1年）：尾焼津 早織 西本 昂生 杉山 一真

協力（卒業生）：桜木 美幸

プロジェクト概要

近年、映像の高解像度化はすすんでいる。4Kフォーマットが普及し8Kテレビの試験放送も開始された。映像の高解像度化は従来よりも繊細な描写を実現するといった単純なことではなく、新たな表現形式を創出してきた事実がある。それらのことを踏まえ、さらなる映像表現を模索することが本プロジェクトの目的である。

活動概要

プロジェクト4年目となる平成29年度は、マンガやストップモーション・アニメーションの高解像度映像表現を実践的な制作を通して考察し、日本映像学会・映像表現研究会主催「インターリンク：学生映像作品展 [ISMIE]」などで発表した。また、昨年度に引き続き、本学に関係する舞台作品を高解像度でアーカイブする「IAMAS PERFORMANCE ARCHIVE」をすすめた。「OPENHOUSE 2017」「岐阜おおがきビエンナーレ 2017」でのシンポジウムにおいてはマルチカメラによる高画質インターネット配信を担当するなど、他事業・プロジェクトとの連携、サポートも積極的に行った。プロジェクト最終年度を意識し、これまでの成果の整理をすすめた。

展示／作品発表



ソフトピアジャパンセンタービル ギャラリー 1 / 2017年7月30、31日
IAMAS OPENHOUSE 2017 でのプロジェクト成果発表。



◆ Japan-ness. Architecture and urbanism in Japan since 1945



ポンピドゥー・センター・メス（フランス） / 2017年9月9日 - 2018年1月8日
プロジェクト・メンバーの原田和馬が映像作品と写真作品を出品。

連携・協力

◆ IAMAS PERFORMANCE ARCHIVE

IAMAS 関係者による音楽作品やパフォーマンスなどの上演作品を高解像度映像で記録する。複数台の 4K カメラを使用し、効率的かつ高品質な記録方法を探っている。



データベース機能を備えた高画質記録映像を視聴可能な WEB サイト。IAMAS 関係者による音楽やパフォーマンスなどの舞台作品を、制作者名、出演者名、制作年などから検索できる。



モノローグ・オペラ『新しい時代』
作曲・脚本・音楽監督：三輪真弘 演出・映像：前田真二郎
愛知芸術劇場小ホール / 2017 年 12 月 8,9 日
ザ・フェニックスホール / 2017 年 12 月 16 日



ハープとコンピュータのための《夢のガラクタ市》
作曲：三輪真弘 演奏：篠崎史子 (ハープ) 有馬純寿 (エレクトロニクス)
ソフトピアジャパンセンタービル ギャラリー 1 / 2017 年 12 月 23 日

◆ 高画質インターネット配信 IAMAS OPENHOUSE 2017

高解像度ディスプレイを搭載したノートPCやスマートフォンの普及は、インターネット視聴のあり方を変化させた。動画情報を確認するといったところから、映像を鑑賞する、体感する、といった次元に変容している。



シンポジウムのインターネット配信を担当。マルチカメラによる高画質配信を実践した。



シンポジウム
「再考：メディアアート／デジタルファブリケーション」
モデレータ：前田真二郎 / 赤羽亨 + 安藤泰彦 + 伊村靖子 + 小林茂
ワークショップ 24 RCafe / 2017 年 7 月 30 日



シンポジウム
「地域研究とメディア・テクノロジー」
金山智子 / 小林孝浩 / 平林真実 / 吉田茂樹 (モデレータ：松井茂)
ワークショップ 24 RCafe / 2017 年 7 月 29 日

連携・協力

- ◆高画質インターネット配信 関東、関西から著名な研究者がIAMASIに招聘され、極めて学術的なシンポジウムが、6日間に渡って開催された。連日、3時間を越える長時間のシンポジウムに関わらず、各々、300名以上の視聴回数がカウントされ、トータルで、のべ2000名以上の方にご視聴いただいた。



シンポジウムのインターネット配信を担当。高画質とともに高音質にも配慮した。



シンポジウム
「新しい時代」

久保田晃弘、藤幡正樹、三輪眞弘 (モデレータ：伊村靖子、松井茂)
ソフトピアジャパンセンタービル セミナーホール / 12月19日



シンポジウム

「再演、再制作、再展示」

赤羽亨、石谷治寛、三輪健仁 (モデレータ：伊村靖子)
ソフトピアジャパンセンタービル ギャラリー 1 / 12月20日



シンポジウム
「資料の読み書きと教育」

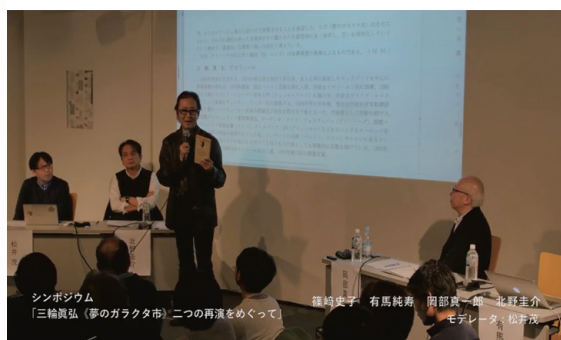
石谷治寛、松隈洋、渡部葉子 (モデレータ：伊村靖子)
ソフトピアジャパンセンタービル ギャラリー 1 / 12月21日



シンポジウム

「久保田晃弘：コードを記述し、実行し、保存する」

市川創太、永田康祐、松川昌平 (モデレータ：松井茂)
ソフトピアジャパンセンタービル ギャラリー 1 / 12月22日



シンポジウム

「三輪眞弘《夢のガラクタ市》二つの再演をめぐる」

北野圭介、岡部真一郎、有馬純寿 (モデレータ：松井茂)
演奏：篠崎史子 (ハーブ)、有馬純寿 (エレクトロニクス)
ソフトピアジャパンセンタービル ギャラリー 1 / 12月23日



シンポジウム

「藤幡正樹《Light on the Net》を解読する」

飯田豊、喜多千草、篠原資明 (モデレータ：松井茂)
ソフトピアジャパンセンタービル ギャラリー 1 / 12月24日

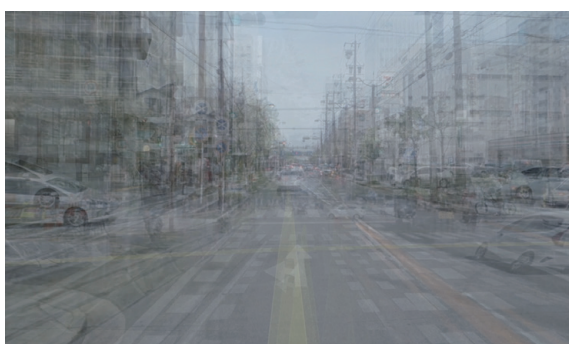
学会発表

◆ インターリンク：
学生映像作品展
ISMIE 2017

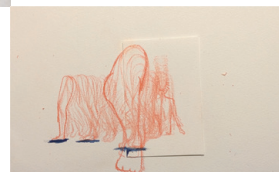
日本映像学会・映像表現研究会主催
インターリンク学生映像作品展：ISMIE 2017 に、
小濱 史雄、西本 昂生、杉山 一真、尾焼津 早織 が出品。



京都会場：2017年11月19日 Lumen Gallery
名古屋会場：2017年11月25日 愛知芸術文化センター
東京会場：2017年12月9,10日 日本大学芸術学部大ホール



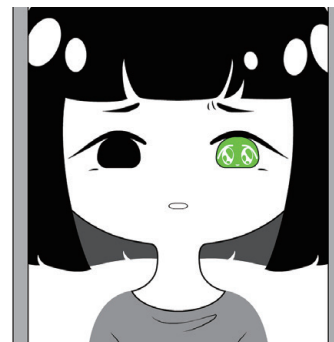
Layers Scenery | 3'09" | 小濱 史雄



初恋 | 2'49" | 僕の足 | 2'30" | 西本 昂生



24hours x 2 | 5'26" | 杉山 一真




パラサイトカラコン | 3'20" | 尾焼津 早織

◆ 日本映像学会中部支部
2017年度第3回研究会

日本映像学会中部支部 2017年度第3回研究会
「学生プレゼンテーション」にて、
高坂 聖太郎 尾焼津 早織 が発表



日時：2018年3月5日
会場：名古屋学芸大学  日本映像学会
JFSVS